

東北復興日記

「きめる、つぎへ、東北から」をテーマに日本女性会議が仙台で開催されたのはちょうど一年前。東日本大震災で被災した東北に住む私たちは、女性自身が「きめる」ことの重要性和、女性自らが「つぎへ」ことの必要性を痛感し、全国

64



財団法人共同男女
仙台ソーラール
団工事業課管理
長渡辺ひろみさん

女性つなぐ車座交流

からの参加者とその思いを共有するとともに、課題解決のために歩み続けることを誓いました。

回(の連続講座)を開講し

では、二年半で百六十

から)を出発点に、仙台

私たちは、震災復興に向けた女性の参画とエンパワメントに向けて取り組むなか、「復興に向けて何かしたい!」という思いを持つたくさん

J K S Kの「結結プロジェクト」が開催している「車座交流会」

首都圏の専門家女性のネットワークが構築される

そでできる新たなプロジェクトの立ち上げを支援していきます。

私たちが、震災復興に

る「車座交流会」

写真とともに十四のプロジェクトが立ち上がり

豊かで美しい東北の未来づくりに関心のある方、復興に向けて何か行動を起こしたい方など、

力をタチにするために、NPO法人女子教育奨励会(J K S K)、仙台市とともに「東北の美しい未来創造塾」(十一月十六日から三月一日まで八

「結結プロジェクト」が開催している「車座交流会」

四人の被災地リーダーと

今、そしてこれから」と題した公開フォーラム(十一月十六日午後五時

を力タチにするために、NPO法人女子教育奨励会(J K S K)、仙台市とともに「東北の美しい未来創造塾」(十一月十六日から三月一日まで八

「結結プロジェクト」が開催している「車座交流会」

四人の被災地リーダーと

今、そしてこれから」と題した公開フォーラム(十一月十六日午後五時

を力タチにするために、NPO法人女子教育奨励会(J K S K)、仙台市とともに「東北の美しい未来創造塾」(十一月十六日から三月一日まで八

「結結プロジェクト」が開催している「車座交流会」

四人の被災地リーダーと

今、そしてこれから」と題した公開フォーラム(十一月十六日午後五時

を力タチにするために、NPO法人女子教育奨励会(J K S K)、仙台市とともに「東北の美しい未来創造塾」(十一月十六日から三月一日まで八

「結結プロジェクト」が開催している「車座交流会」

四人の被災地リーダーと

今、そしてこれから」と題した公開フォーラム(十一月十六日午後五時

を力タチにするために、NPO法人女子教育奨励会(J K S K)、仙台市とともに「東北の美しい未来創造塾」(十一月十六日から三月一日まで八

「結結プロジェクト」が開催している「車座交流会」

四人の被災地リーダーと

今、そしてこれから」と題した公開フォーラム(十一月十六日午後五時

を力タチにするために、NPO法人女子教育奨励会(J K S K)、仙台市とともに「東北の美しい未来創造塾」(十一月十六日から三月一日まで八

「結結プロジェクト」が開催している「車座交流会」

四人の被災地リーダーと

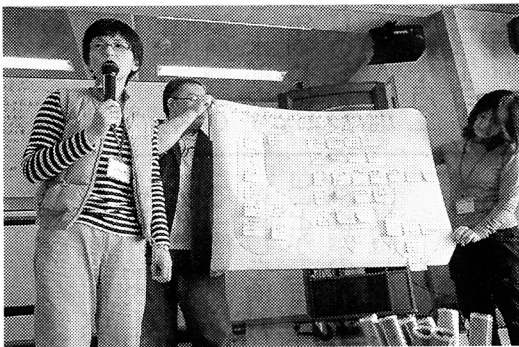
今、そしてこれから」と題した公開フォーラム(十一月十六日午後五時

を力タチにするために、NPO法人女子教育奨励会(J K S K)、仙台市とともに「東北の美しい未来創造塾」(十一月十六日から三月一日まで八

「結結プロジェクト」が開催している「車座交流会」

四人の被災地リーダーと

今、そしてこれから」と題した公開フォーラム(十一月十六日午後五時



この連載は、東京のNPO法人「女子教育奨励会」と、被災地の女性たちが協力して復興に取り組む「結結プロジェクト」の協力を得て、掲載しています。

この連載は、東京のNPO法人「女子教育奨励会」と、被災地の女性たちが協力して復興に取り組む「結結プロジェクト」の協力を得て、掲載しています。